

第23回 福知山市

Sato Taisei Prize Art Exhibition in Fukuchiyama

# 佐藤太清賞公募美術展

## 日本画

【佐藤太清賞】



齋藤 大和 「燦」

## 絵画

【佐藤太清賞】



吉田 紗菜 「夜直宴会」



中屋 太佑 「落陽」



鈴木 成実 「侵食」

2024.1.11(木)～15(月)

午前10時～午後6時 期間中無休 入場無料

福知山市厚生会館 京都府福知山市字中ノ170-5  
TEL.0773-22-4955

表彰式  
1.13(土)  
13:30～

2024.1.19(金)～22(月)

午前11時～午後6時 期間中無休 入場無料

横浜赤レンガ倉庫1号館 神奈川県横浜市中区新港1-1-1  
TEL.045-211-1515

2024.2.8(木)～11(日)

午前9時30分～午後5時 期間中無休 入場無料

成増アクトホール 東京都板橋区成増3丁目11番3-4F  
TEL.03-5998-6881

2024.3.6(水)～10(日)

午前10時～午後6時(6日は午後1時から、10日は午後5時まで)  
期間中無休 入場無料

京都文化博物館 京都府京都市中京区三条高倉  
TEL.075-222-0888

2024.3.12(火)～17(日)

午前10時～午後6時(17日は午後5時まで)

期間中無休 入場無料

名古屋市民ギャラリー矢田

愛知県名古屋市長幸南1-1-10 カルポート東3階 TEL.052-719-0430

※会期中福知山市内各所PR/パネル展示

### 審査員(順不同・敬称略)

絹谷 幸二  
草薙 奈津子  
大矢 鞆音  
洲鎌 佐智子  
福田 千恵  
村居 正之  
安田 晴美

### 審査作品

絵画の部 59点

日本画の部 59点

### 入賞・入選作品

絵画の部 40点

日本画の部 30点

※草薙奈津子先生、福田千恵先生、村居正之先生は欠席

主催/京都府福知山市・福知山市佐藤太清記念美術館

共催/横浜赤レンガ倉庫1号館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)・名古屋市民ギャラリー矢田(公益財団法人名古屋市民文化振興事業団)

後援/文化庁・京都府・京都府教育委員会・東京都板橋区・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・公益財団法人名古屋市民文化振興事業団・京都文化博物館(公益財団法人京都文化財団)・朝日新聞京都総局・毎日新聞京都支局・読売新聞京都総局・産経新聞社京都総局・NHK京都放送局・京都新聞・KBS京都・両丹日日新聞社・神奈川新聞社・tvk(テレビ神奈川)



問合せ 「佐藤太清賞公募美術展」事務局 TEL.0773-23-7021  
福知山市文化・スポーツ振興課 TEL.0773-24-7033

<https://f-artcontest.com>



## 第23回 福知山市 佐藤太清賞公募美術展



京都府福知山市出身の文化勲章受章者 佐藤太清画伯(1913~2004)は、現代日本画壇の重鎮として後進の育成にも心を注がれ、現在第一線で活躍する多くの日本画家を送り出されてきました。

福知山市は、その功績を讃え、その志を受け継ぐため、21世紀の芸術文化を担う人材の育成を目的として、高校生・大学生を中心に全国から絵画作品の一般公募を行っています。

今回は、絵画の部59点、日本画の部59点の審査作品の中から、佐藤太清賞、特選、入選に選ばれた70点(絵画の部40点、日本画の部30点)を展示いたします。

## 総評

文化勲章受章・文化功労者・日本藝術院会員・  
東京藝術大学名誉教授・独立美術協会会員 絹谷幸二

佐藤太清賞公募美術展はコロナ禍も一段落し、出品点数も増加して活気ある審査会となりました。

ことに本年の日本画の部では佐藤太清賞に広島市立大学4年の齋藤大和君の「燦」が審査員全員の指示を集め受賞の榮譽に輝きました。水墨画を思わせる画面に四方に広がる羽根は、日本画でありながら抽象的であり、進取の気風が感じられました。

また、特撰 福知山市長賞「樹木」の竹田朋葉さん、同 板橋区長賞「色褪せない姿」の上本佳朋さんは描写力にすぐれ、同 横浜賞「生存欲」の大平夏凜さんは描かれた絵の内容がとても良かったと思います。皆さんの今後の楽しみです。

絵画の部は本年、全国各地からの作品が数多く集まり、しかも絵の質も高く、審査は大変厳しいものとなりました。絵を選んでいる私達が、絵に選ばれているという感じがいたしました。

佐藤太清賞の3作はいずれも秀作であり、その力量は感服するものがありました。鈴木成実さんの「侵食」は、美しい風景を優美に描きながら、ペットボトルなどが海辺をただよっているといった、社会に指し示して知らしめている秀逸な作品でした。中屋太佑君の「落陽」は自然の美しさ、落陽の美しさを外連味なく描き、吉田紗菜さんは「夜直宴会」に青春の時のはざまをていねいに想い描きました。

また、特選 福知山市長賞「思い出せない記憶」の田口小梅さんは絵というものの記憶さえも静止させる想いを描き、同 板橋区長賞「いいねでイイの？」の山下穂華さんは絵の世界を楽しんでいる様子が手に取る様にわかります。そして同 横浜賞「見つけてくれてありがとう」の久保由喜さんは大変おしゃレで、現在という時代をひそかに言いあてている様にも思える秀作だと思います。

佐藤太清賞は、若手作家の登竜門として長年多くの新人達を支援していますが、惜しくも選にもれた作品の中にも、きらりと光る人々が大勢おられたことを記し、次の作品に期待したいと思います。

## 展覧会場連絡先

福知山

## 福知山市厚生会館

京都府福知山市字中ノ170-5 TEL.0773-22-4955

横浜

## 横浜赤レンガ倉庫1号館

神奈川県横浜市中区新港1-1-1 TEL.045-211-1515

東京

## 成増アクトホール

東京都板橋区成増3丁目11番3-4F TEL.03-5998-6881

京都

## 京都文化博物館

京都府京都市中京区三条高倉 TEL.075-222-0888

名古屋

## 名古屋市民ギャラリー矢田

愛知県名古屋市東区大幸南1-1-10 カルポート東3階  
TEL.052-719-0430

## 日本画の部 総評

美術評論家・津和野町立安野光雅美術館館長 大矢鞆音

かつて或る日本画家が「絵を描けるということは神の恩寵である」ということを話されていましたが、昨今の世界情勢を見ていると、この話が実感として身に沁みます。絵が描ける心のゆとり、絵が描ける才能、本当に絵が描けるということを大事に、大事にしたいものです。幸いにも今年絵画の部、日本画の部、いずれも出品数は増え、なお良い作品が多くそろったことはうれしい限りです。

佐藤太清賞 齋藤大和さん「燦」に決まりましたが、齋藤さんの2点の出品作、いずれも心にとまる良い作品でした。入選、入賞となった「燦」は羽などの描写も、色数を抑え、派手にならず、先人の画家たちの孔雀図とは一線を画した、見る人の眼を一点に集めた表現に惹かれます。

特選・福知山市長賞 竹田朋葉さん「樹木」。どっしりとした、大手な色使いの、巧みな表現がまず心を捉えます。あまり技巧に走らず、素直な向き合い方に好感がもてました。大木の背後に描かれた葉の描写もしっかり見つめた表現ながら、マッスとしてそれを抑え、全体に大きな作品として構成されています。

特選・板橋区長賞 上本佳朋さん「色褪せない姿」。店先に置かれた何気ない、たくさんのさまざまなもの、心にとめたそれらの描写、そしてまさに色あせることなく描き留められた色彩が印象的です。すっと心に入ってくる素敵な描写でした。

特選・横浜賞 大平夏凜さん「生存欲」。この作品、きわめて印象的で、なお考えさせられる作品でした。構図も、色彩も大ぶりの、抽象表現が心を捉えます。

その他入賞を僅差で逃した作品を挙げます。本当に今回は良い作品がそろったように思います。

松野夏子さん「コノホシ」。下野智津留さん「憧憬」。青嵐千佳さん「あと」。山口咲笑さん「くつろぎへの誘惑」。西岡詩奈さん「たゆたう」。セナトーン プンヤヌシュさん「私のじゃない私の空間」。横山茜さん「坂道の途中から」など。

## 問合せ

## 「佐藤太清賞公募美術展」事務局

〒620-0055 京都府福知山市篠尾新町2-29-2  
KIKUYAビル301号 (株)ファイル21内  
TEL. 0773-23-7021 FAX. 0773-23-5608  
E-mail info@f-artcontest.com

<https://f-artcontest.com>